

平成 24 年度徳島大学医療技術職員職場体験感想文

平成 24 年 8 月 21 日（火）開催

今回は 39 名の参加がありました。

そのうち、HP 掲載を了承していただきました中より、20 名の感想文を掲載いたします。

◆ 高校生

城東高校

二年 鎌田 涼香

今回、徳島大学病院医療従事者職場体験に参加して、普段入ることや見ることのできない体験をさせていただき、本当に貴重な経験になりました。今までは名前は知っていても内容は知らない職業もありましたが、今回の職場体験で知ることができ、もっと医療に興味をもつことができました。私は、将来、医療関係の職業に就きたいと思っているので、今日の体験は、自分の進路選択に十分役立たせたいと思います。今回の職場体験で、患者さんの病気を治すためには医師や看護師だけではなく、家族や医療関係者の支えも大切であることが分かり、本当にチームワークは医療に関しても必要なんだと思いました。普段、聞けないことや入れない部屋に入ったり、見たりして、本当に今日の体験は楽しかったし、すごく進路選択に役に立ちました。

徳島大学病院のみなさん、今日はありがとうございました。

城東高校

二年 山本 優衣

今回、徳島大学病院の医療現場を体験させていただいて、普段みることのできないICUやNICU、また、普段は患者として治療される側であるのに対し、治療する側の立場で血液採取、歯科部での治療体験などさまざまな体験をすることができました。日頃、あまり目にすることのできない職場や職業も見せてもらい、とても興味深かったです。特に、臨床検査技師が血液を観察しているところ、採取された血液をどのような機械でデータをとるのかなど本当にわくわくするものばかりでした。また、ICUやNICUは実際に見るのは初めてで、スタッフの24時間体制の管理は大変な仕事であると感じました。機材を管理している臨床工学技士の方も直接命にかかわることがあるので気を抜けないなと思いました。これだけ多くの方々为患者さんを陰でサポートするからこそ、病気に勝つことができるのだなと思い、医療はチームワークだなと感じました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

城東高校

二年 山村 有貴

私は、この職場体験をすることができて、本当によかったと思います。普段は患者として見たりしていたけれど、今回はそうではなく、違う立場で職業を見たり知ることができました。だから、それぞれの職業について深く知ることができたのではないかと思います。

その中で一番興味を持つことができたのは、臨床検査技師の業務である採血です。私は貧血になったことがあって、何度も採血をしました。それは思ったより難しそうでした。しかし、将来やってみたいなど思うこともできました。その他にも、CTやMRIの違いも知ることができました。CTは立体的に映すことができ、中まで見えるのにとっても驚きました。

この職場体験は本当に忘れられないものになると思います。臨床工学技士の先生が本当に面白くて、楽しい一日になりました。

徳島北高校

三年 大村 春佳

私は、初めて職場体験に参加しました。以前から臨床検査技師という仕事にとっても興味があったので、とても楽しみにしていました。実際に採血（採血シュミレータ）を体験させて頂くことができ、とてもよかったです。臨床検査技師の中にも、たくさんの担当があって、これからも興味を持ってたくさんの事を知りたいと思いました。まだまだほかの仕事についても知りたいので、また参加してみようと思いました。臨床検査技師の他にも、理学療法士や歯科技工士、言語聴覚士などにも興味をもつことができました。患者さんのために、みんな一生懸命に働く姿を見て、私も何か人のためになれる事をしたいと思ったので、これから頑張りたいと思います。本当に素敵な体験が出来たと思います。徳大のみなさん、ありがとうございました。

徳島北高校

三年 中川 友里

待ちに待っていた徳島大学病院医療従事者職場体験。今日で多くの新しいことを学んだ。臨床工学技士や理学療法士のことは、ほとんどどんな仕事か知らなかったなので、実際に現場を自分の目で見る事ができてよかった。途中で気分が悪くなってしまい、歯科系の仕事を見る事ができなかったのは本当に残念だった。

しかし、自分の将来の夢である臨床検査技師からグループのみんなと合流して、見る事ができました。人生で初の採血（採血シュミレータ）をして、深く刺しすぎて液が入ってこなかったけど、少し抜いたら液が入ってきて無事成功して、難しかったけど、とてもやりがいがあるなと思った。最後は放射線技師でボタンを押して、実際にCTで「くだもの」を撮影して、とても貴重な体験ができてよかった。徳大で働きたいと強く思った一日だった。

徳島北高校

二年 大道 麻衣

今日、この職場体験に参加することができて、本当に貴重な経験になりました。普段は見られない職場に入ったり、実際に体験することで、より医療現場の事を知ることができました。そして、今まで知らなかったこともいくつか学ぶことができました。一つは、どの職場でも大切なことは、患者さんと真剣に向き合い、相手の考えていることを理解しようとしなければならないということです。理学療法士や作業療法士は特に、相手の気持ちを考えることが大切だと感じました。もう一つは、職業は異なっても全員が患者さんを助けるために協力しあっているということです。患者さんがよくなるように、医療技術者全員が全力を尽くしていると感じました。そして、どの職業も欠けてはならないと思いました。今日は半日、とても有意義な時間が過ごせました。ありがとうございました。

徳島北高校

二年 眞重 麻衣

今日一日でたくさんのことを体験させていただいて本当に楽しみながら、どういう仕事内容なのかを知ることができたので、良かったです。私は、医療系の仕事に興味はありましたが、具体的なことは特に知らなかったし、このような職場体験をしたこともなかったので、本当に今まで知らなかったことをいろいろ知れて、良い経験になりました。実際にここまで病院の裏側まで見られるとは思っていなかったし、思った以上に体験できたことも多くて、とても充実した体験でした。実際に患者さんを間近で見ることもできたし、あんなにたくさん機械を見たのも初めてだったこともあって、本当に楽しかったし、それだけではなく興味がよりわいてきました。まだ私は進路については決めかねていますが、今日の職場体験も参考にして決めていきたいと思います。今日は本当に医療系の職業に関していろんなことを知る良い機会になりました。今日は本当にありがとうございました。

徳島北高校

二年 前川 茉里奈

私は、将来医療関係の仕事に就きたいと考えているので、この職場体験に参加しました。普段では、見る機会がないような医療機器などを見たり、実際に触ったりできて、とてもいい経験ができました。そのなかでも私が最も印象に残っているのは、臨床検査の体験でした。人形（採血シュミレータ）の採血をしたり、血液中の成分を顕微鏡でみたりしました。初めてみるものばかりで、とてもおもしろかったです。また、移動している途中や、見学しているときに、たくさん患者さんをみました。これだけの人がこの病院で助けられているんだと思い、どの仕事も、本当に大切に素晴らしい仕事だと感じました。私は、まだ具体的には進路が決まっていますが、今日の体験で、もっと医療について深く学びたいと思いました。私はこれからもっと勉強して、医療で人をたすけられる仕事につけるようにがんばろうと思います。今日は一日ありがとうございました。

徳島北高校

二年 田村 野乃花

今日一日の体験を通して、漠然と医療関係の仕事に就きたいと思っていたのですが、自分が何をしたいのか、みえた気がします。普段は入ることのできない施設に入り、患者側とは違う視線で見えたので、実際に自分が働くときの想像もできました。今回、はじめてこの体験に参加させていただきましたが、オープンキャンパスとは違った有意義な時間を過ごすことができました。臨床検査技師や歯科技工士、診療放射線技師といった、具体的に何をするのか知らなかった職業のことも、体験することでより詳しく知ることができました。徳島県で働きたいという将来の希望もあるので、私は二年生ですが、この職場で働けるように頑張りたいと思います。たくさんの方々にお世話になりました。そして、この企画をしてくださった徳島大学病院の皆さま、ありがとうございました。

徳島北高校

二年 杉本 みなみ

私は将来、薬剤師になりたいと思っています。しかし、薬剤師のみではなく病院内の多くの仕事に触れたいと思い、今回のこの職業体験に参加させていただきました。

一番強い印象をうけたのは臨床検査技師です。採血の体験はすることができませんでしたが、その後の検査室には、興味深いものがたくさんありました。さまざまな血液を顕微鏡で見せていただき、白血病や貧血などの血液の違いがよくわかりました。

そのほかにも、作業療法士についての説明では、見たことのない道具がたくさんありました。それらは利き手でない方の手でも、とても使いやすく設計されており、左手でも簡単に使うことができました。

今回体験させていただいた職業と薬剤師は、どこか通じるものがあると思います。私も将来は、徳島大学病院の職員さんたちのように、真剣に患者さんと向きあうことのできる薬剤師になりたいです。

城南高校

二年 金森 絵実梨

私は今回、初めて病院の中を見学させてもらい、たくさんのことを学びました。私は小さいころから人の役にたてる仕事につきたいとずっと思っていました。この職場体験に参加するまでは看護師になりたいと思っていたのですが、この職場体験を通して、臨床検査技師と臨床工学技士にとっても興味をもちました。

臨床検査技師の体験では。人の血などを調べたりする所で、白血病の患者さんたちの血液にふくまれている白血球の多さにとってもおどろきました。こういう仕事は、たくさん発見や、人の役に立つことのできる仕事だと思い、私もなりたいたいと思いました。

臨床工学技士では、初めて耳にする学科だったのでとても興味をもちました。私は今、物理をとっていないので、受験することはできないかもしれませんが、是非私もこのような職にもつきたいと思いました。

人の役に立つ仕事である医療関係に今回の体験を通じて是非受験したいと思いました。

城南高校

二年 堀 あかり

初めて、この体験に参加して、初めて大学病院の中を見ました。広くて、移動が大変でした。いろんな所で支えて医療は成り立っているのだと思いました。私は、理学療法士の仕事と、検査技師の仕事に興味がありました。でも、見て体験してみるとどの仕事も、すごく楽しそうで、格好良かったです。ひとりの患者のためにチーム医療をするという言葉に本当に素敵だと思いました。まだ、夢ははっきりと決まっていますが、やっぱり専門学校で学ぶよりも、大学で学ぼうと思いました。来て、実際に体験して良かったです。ありがとうございました。

阿波高校

一年 新田 日香里

私は、今日徳島大学病院に初めて来ました。予想よりも大きくて広かったので驚きました。

実際にたくさん体験させていただきました。臨床工学科では、保育器があるのに驚きました。それ以外にも、臨床工学技士のお仕事では、さまざま難しいことをたくさんやらなければならないんだなと思いました。他にも、歯科衛生士がどのような事をするのか見させていただきました。たくさん体験をして、うまくできないこともあり、とても難しいと感じました。しかし、できた時には、やりがいがあると思いました。私が一番印象に残ったのは、臨床検査技師のお仕事です。血液をとったりする体験もしました。顕微鏡で血液の中の赤血球や白血球を見ました。病気になると血液の中の細胞を見ることで、病気が分かるのがすごかったです。とても貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

阿波高校

一年 磯村 光輝

今回の徳島大学病院の職場体験に参加して、普段、僕たちの思っていたような所かと思ってたくさん所を見てまわっていました。しかし、実際見てみると思っていたのよりもすごく患者さん一人一人に熱心な態度で勤められていて、僕は将来、理学療法士になりたいと思っているので、見てみるとやっぱり思っていたよりもちがいました。年々、理学療法士も増えていると聞いて、僕が入る時にはもっと増えるだろうと思いました。他の科も見てみると、とても興味深くて、僕が少し興味を持ったのは放射線科です。CTやMRIなどのたくさんの機械の仕組みが知れてよかったです。

僕は、将来徳島大学病院に勤めて熱心に働いている方々の一員となり、患者さんと一対一で向きあって、たくさんの方の役に立ちたいと思っています。

◆ 中学生

城ノ内中学校

三年 飛田 創史

僕は、徳島大学病院の職場体験に参加できてとても良かったと思う。なぜなら、貴重な体験をできたからだ。

僕が普段、病院に行くのは、患者として治療を受ける場合のみで、病院の仕事に注目する機会は少ない。しかし、今回の職場体験では、病院のさまざまな仕事を間近で見ることができた。さらに、血液学的検査の血液像を見たり、採血の体験をすることもできた。また、いろいろな技師さんや療法士さんから話を聞いて、それぞれの分野のおもしろさや苦勞を聞くことができたのも、とても貴重な体験だ。

僕は、将来は医学関係の仕事に就こうと思っている。今日の職場体験で、分野ごとの楽しみを知り、どの分野に対しても興味をもつことができた。今日の経験をふまえて、じっくり将来を考えたいと思う。

城ノ内中学校

三年 近藤 豪

今回、徳島大学に職場体験をさせてもらいました。今回、普通の患者としては絶対に見られない所や、入れない所に入ることができました。その場その場で、先生方が説明して下さい、その学科や機械についての理解が深まりました。実際に機械を使ったりもして、とても面白い職場体験でした。

特に印象に残っているのは、歯科技工士の体験です。僕の両親は歯医者をしているので、元々興味がありました。今回、歯科技工士の体験で、やったことは、マネキンの歯を、特別な機械で磨くことと、歯の型をとること、そして入れ歯を並べる、ということでした。見た目はとても簡単にできそうなのに、実際にやってみると、難しかったです。実際に体験して難しさが分かって、両親に尊敬の気持ちが芽生えました。

この度は本当にありがとうございました。

城ノ内中学校

三年 喜枝 美月

私は、昨年の今頃に病気にかかり、入院をしました。徳島大学病院ではありませんでしたが、二日に一度、血液検査をしたり、肝機能の数値が上がるとエコーをとったりして、とても病院にお世話になりました。今回の徳島大学病院医療技術職員職場体験のことを知って、ぜひ、入院していたときの病院の裏側を見てみたいと思い、参加しました。

診療放射線技術部門、リハビリテーション部門、臨床工学技術部門などの部門を回るなか、やはり私が特に興味をもったのは臨床検査技術部門でした。はじめに、採血を見学し、検体検査で血液細胞を顕微鏡で見ました。採血はしてもらっていたので、実際に体験するのがとてもスムーズにできたように思います。血液を検査するには染色して、顕微鏡で観察して、医者の先生に伝えるというとても大変な段取りでたくさんのことを検査します。とても大変で、私はたくさんの人に支えられていたことを改めて感じました。お世話になった人々に今、感謝を伝えたいです。

城ノ内中学校

三年 板橋 茉奈

私の将来の夢は医者です。しかし、「医者」といってもどんな部門に分かれているのか、具体的に何をしたいのかということは全く頭にありませんでした。今回、私は選択肢をしぼりたいと思い、参加しました。

今回、特に気になったのは、臨床検査技師と理学療法士です。私が医者になりたいと思ったきっかけは、小さいころ毎年のようにお世話になった小児科の先生に憧れたこと。それから、約六年ガンと闘病生活をした祖母と認知症で、最期の方は母を母と認識できなくなった祖父を何もできずに見ていて悔しかったことです。患者さんと一対一で向き合い体の異変に気づくことができる臨床検査技師は、私の憧れそのものだと思ったし、また、私自身スポーツが大好きで、前に右腕が使えなくなったことがあるので、理学療法士もかなり向いているのではないかと思いました。

他にもいろんな分野があると思いますが、将来の目標がはっきりして、夢に少し近づきました。インターネット等でもいろいろ調べてみて、もっと医療のことを知ろうと思います。この職業体験に来て本当によかったです。

城ノ内中学校

三年 八田 華奈

私は、まだ将来のことについて、それほど考えていません。何かの参考になればと思い参加しました。私は頭が良くないので医者などの仕事は無理だと思います。けれど、廻っているうちに自分の中で印象的だったのは歯科衛生士と視能訓練士です。私は自分が楽しめる仕事をしたいので、少しだけした体験で楽しいと思えました。他のところは、まだ私が勉強していないのであまり分らなかったです。でも、一つの病院の中で色々な種類の仕事があることが分かりました。今日見たところ以外もたくさんの種類があると思うので、もっといっぱい勉強して三年後のために役立たせることができたらいいなと思います。高校受験なくてもう大学のことを決めなければいけないので、今日の体験も忘れずにしたいです。

城ノ内中学校

三年 石倉 怜奈

今日は、念願の徳島大学病院の職場体験に参加することができました。父の出身大学でもある徳大には、小さい頃から目が悪かった私は大変お世話になっています。いつも診療される側であった私が、今日は診察する側を体験することができ、とても新鮮な気持ちです。

普段、歯科や眼科には触れる機会がありますが、本や映画の中の世界だと思っていた「理学療法士」「作業療法士」「言語聴覚士」などの仕事に感動させられるばかりでした。さらに、家族や周りの大人から聞く「CT」や「MRI」を実際に目のあたりにし、自分も将来この中に入るのかと思うと少し恐怖心が芽生えたりもします。

今日反省した点は、聞きたかった質問ができなかったことです。またの機会には、積極的になれればと思います。